



視界不良～運転に注意！！



◎ 慌てることなくスピードダウン

郊外部では、吹雪や強風により、ホワイトアウトなど視界不良となることがあります。日中でも道路の境界がわからなくなり、道を外れたり、吹きだまりに衝突する可能性があります。突然の視界不良で、急ブレーキをかけることは追突される可能性があるため危険！前方に車が停車していることもあるので速度を落として慎重に運転しましょう。



◎ 万が一のために十分な車間距離を

市街地でも、風が強い日などは、前を走行している車が巻き上げた雪により視界不良となる可能性があります。冬道では車間距離を十分にとり、安全運転に心掛けましょう。



視界不良時は視線誘導柱を参考に！



視界不良で道路境界などがわかりにくい場合に運転の目安となるのが視線誘導柱。これにより境界や道路形状が判断しやすくなります。

※ 吹きだまりなどにより道路幅が更に狭くなっている可能性があります。運転の際は十分にご注意ください。



北海道警察では、冬道における交通事故防止のポイントに関する動画を作成しました。(英語、中国語、韓国語バージョンもあります) ぜひ、右のQRコードからご視聴ください！

